公開講座を実施 新聞に掲載されました

イムスやぶづかロイヤルケアセンター、イムス太田中央総合病院 主催

平成27年11月21日(土)、藪塚本町中央公民館にて 高崎健康福祉大学 山上 徹也先生(当施設非常勤勤務) による講座、『家庭でできる認知症予防』が開かれました。 多くの方にご参加いただき、タオルを使用した体操を 楽しく実演いただきました。

毎月公開講座を実施しております。 詳しくは、イムス太田中央総合病院へご連絡下さい。

TEL: 0276-37-2378



家庭でできる認知症予防としてタ オルを使った体操に挑戦した

生活習慣を見直すことで認知症を予防する講座「家庭でできる認を予防」が、藪塚本町中央公民館(太田市)で開かれた。 2012年の厚労省の調査によると、85歳以上の約半数、95歳以上の約半数、95歳以上の約半数、95歳以上の約2世界では、高齢になるほど認知症のリスクは高まるなるほど認知症のリスクは高まるなるほど認知症のリスクは高まるなるほど認知症のリスクは高まると説明し「人ごとだと思わずに対しているほど認知症のリスクは高まると説明し「人ごとだと思わずに対している。

センターが主催。地域住民に医療院とイムスやぶづかロイヤルケマ

家庭でできる予防法として①生家庭でできる予防法として①生活習慣病の予防②バランスの良い民事③中年期から行う楽しく定即な運動④脳の活性化ーを挙げ、印な運動④脳の活性化ーを挙げ、発症やでな予防はできないが、発症やでな予防はできないが、発症やでなった。特に運動の重要性にふれ、講座ではタオルを使った体操れ、講座ではタオルを使った体操

桐生タイムス 11月30日に掲載されました